

日本語学習支援者 ICT 活用研修

～学習者の自律的な学びをサポートするために～

「遠隔地の学習者とオンラインでつながりたい」「定期的に教室に来るのが難しい学習者を継続的に支援したい」と思っていらっしゃる方は多いと思います。オンライン会議システム「Zoom」を使って、学習者が継続的に学習を進めていけるためのオンラインでの支援を考えてみませんか？

目的：Zoomの基本操作、活用方法を学ぶ

学習支援者としてZoomを使ってどのような支援が可能か考える

学習者の自律的な学習をサポートするICT活用法を考える

日時：Zoom基本編

①10月14日(土) ②10月21日(土)

Zoom活用編

③10月28日(土) ④11月4日(土) ⑤11月11日(土) ⑥11月25日(土)

※Zoomの基本操作を習得されている方が対象です(「Zoom基本操作Candoチェック」参照)。

※単発でのお申込みも受け付けますが、全4回参加可能な方を優先します。

時間：10:00～12:00

開催方法：Zoom ※参加者には10月10日までにURLをお知らせします。

※パソコンでのご参加を推奨します。

(タブレットやスマートフォンでは一部非対応の機能がございます)

講師：コミュニカ学院 講師



無料

①	10月14日(土)	《Zoomに参加者として入ってみよう》 Zoomに参加し、基本操作を学ぶ
②	10月21日(土)	《Zoomの操作をマスターしよう》 基本操作の復習・その他支援に役立つ操作を学ぶ
③	10月28日(土)	《Zoomのできることを考えよう》 Zoomを使ってできること、やってみたいことを共有する
④	11月4日(土)	《Zoomを使って学習者をつなごう》 ホワイトボード機能やチャットを使いながら、学習者と話す
⑤	11月11日(土)	《教材を使ってZoomで活動してみよう》 「つながる ひろがる にほんごでの暮らし」を使用した、オンラインでの支援を考える
⑥	11月25日(土)	《学習者の自律的な学習の支援について考えよう》 学習者が継続的に学習できるように、支援者として何が出来るか考える 自律的な学習に役立つオンラインツールの活用法を考える

お申込み

対象：現在兵庫県内で地域日本語教育に携わっておられる方

Zoom を活動に活かしたいと思っている方

定員：①②各回20名 ③④⑤⑥各回60名

※申し込み多数の場合、Zoom 経験が浅い方を優先します。

申し込み方法：こちらの QR コード・URL もしくは 下記メールアドレスからお申込みください。



→<https://forms.gle/Q3FrwEJgG78tZqtW8>

この研修のテーマ・構成は昨年度とほぼ同じになります。ご了承の上お申し込みください。

※メールでお申し込みの方

(1)名前 (2)メールアドレス (3)活動している教室名 (4)参加希望日

(5)Zoom の使用経験

(①Zoom の使用経験がない ②研修受講等参加者として使用 ③日本語教室などでホストとして使用)

(6)今後主催者(ホスト)として、Zoom を開く可能性がありますか?(①はい②いいえ③わからない)

(7)昨年度の ICT 活用研修に参加しましたか。

(8)研修に参加するときに使用する機器 (①パソコン ②タブレット ③スマートフォン)

(9)ふだんどのような形で日本語学習の支援を行っていますか。

例) | 対 | で教科書を使って支援している/テーマを決めて自由に会話している/学習者が教材を持ってきて、わからないところを教える など)

(10)学習支援に使用している教科書があれば名前を書いてください。

(11)今回の研修で知りたいこと、講師に聞きたいことがあれば書いてください。

申し込み締切：10月7日(土)

お問い合わせ：uchida@communicate-institute.org

TEL:078-333-7720 (コミュニカ学院・内田)

コミュニカ学院

〒650-0031 神戸市中央区東町116-2

TEL 078-333-7720 FAX 078-333-8570



この研修は、(公財)兵庫県国際交流協会が実施する令和5年度兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業の一環として、コミュニカ学院が受託し、開催します。

Zoom 基本操作 Cando チェック

Zoom 基本編① 10月14日（土）

以下の内容を第1回の研修で扱います。

	Cando	チェック
1	Zoomの招待URLからZoomに入室する	
2	ミュートボタンを使って、自分の音声を相手に届かせるかどうか切り替えることができる	
3	ビデオボタンを使って、自分の顔を映すかどうか切り替えることができる	
4	Zoom画面に表示される自分の名前を変えることができる	
5	リアクションボタンを押して、絵文字を画面に出すことができる	
6	チャット機能を使って、メッセージを送受信することができる	
7	画面共有ボタンを使って、画像や資料を相手に見せることができる	
8	Zoomのアカウントを作成することができる	
9	Zoomを退出する	

Zoom 基本編② 10月21日（土）

以下の内容を第2回の研修で扱います。

※第1回の内容を習得している方が対象です。

	Cando	チェック
10	ブレイクアウトルームに入退室することができる	
11	ブレイクアウトルーム内で画面を共有することができる	
12	ホワイトボード機能を使って、字を書くことができる	
13	Zoomでミーティングを主催する（ホストとして開く）	
14	ブレイクアウトルームを作ることができる	
15	参加者を共同ホストにすることができる	
16	Zoomを終了する	

Zoom 活用編（第3回～6回）は上記の1～12をすでに習得している方が対象です。Zoom 活用編にご参加をご希望の方は、上のCandoリストでご確認ください。

Zoomの基本操作に慣れていない方は、Zoom基本編にもご参加ください。